

日本核医学会ワーキンググループ報告

司会の言葉

久 保 敦 司

(慶応義塾大学医学部放射線科)

日本核医学会および核医学の活性化をはかる目的で平成 8 年度から日本核医学会内にワーキンググループ (WG) が発足いたしました。テーマは評議員からのアンケート結果をもとに以下の 8 演題を選定いたしました。

1. 心臓核医学 WG
2. PET 核医学 WG
3. 未承認放射性薬剤検討 WG
4. SPECT 定量 WG
5. 核医学検査報告書標準化 WG
6. 核医学検査の被曝管理 WG

7. 核医学情報のネットワーク化 WG
8. 核医学検査のエフィカシー検討 WG

各代表者を中心に早速活動を開始していただき、今回はその中間報告会となった次第です。テーマはいずれも現在核医学会が対応しなくてはならない重要な問題を多く含んでおり、その解決の糸口になればと思います。また、これら WG 活動が次年度以降も発展的に引継がれ、核医学会あるいは核医学の発展に少しでも役立つことを願って止みません。